

路公社方式に代えて国の直轄事業で供用する場合でも、県はその事業費に対し約3分の1の負担金（返還されない）拠出が必要となる。道路公社方式における、出資金の返還免除を要請する可能性がある借入金約38億円はその金額とほぼ等しく、道路公社方式を選択したことが誤りであったとは必ずしも言えないであろう。

国見道路

i) 現状と現時点における予測（「収支予算の明細（計画と実績）」をもとに）

平成14年度末における償還準備金残高（実績）は、596百万円と、償還金の累計額1,998百万円を1,402百万円下回っている。この収支差（支出超過）を損失補填引当金による内部留保資金283百万円だけで賄うことはできず、他会計借入金522百万円と県借入金596百万円を必要としている。

最終的に料金徴収期間が満了し、道路を無料開放のうえ県に移管することになる平成19年における償還準備金残高（平成14年度末における推計）は、863百万円しかなく、償還金の累計額1,998百万円を1,135百万円下回ることになる。この収支差（支出超過）を、損失補填引当金による内部留保資金341百万円及び他会計借入金344百万円（鳥栖筑紫野道路から）で賄うことはできず、不足する450百万円について県からの借入金を返済することができない事態に陥る。

もともとの国見道路は、昭和52年11月30日の供用開始時点では県営事業であった。県と道路公社は、これを昭和55年4月1日から道路公社が引継ぐこととする協定を昭和55年2月22日付けで結んでいる。上記の、引継時の国見道路にかかる県からの借入金450百万円（正確には449,762,992円）は、この「国見有料道路の引継ぎに関する協定書」及び昭和56年3月23日付けの「国見有料道路の引継ぎに関する変更協定書」において、「県が一般会計から繰り入れした額」とされ、公社が無利子で借り受け料金徴収期間終了の日までに県に支払うものと決められている。要するに道路公社は、国見道路の県営事業期間3年間の投下資金を県からの借入金として引継ぎ、その見合いとして道路資産に計上したものである。

しかし、県の平成13年度「財産に関する調書」の「債権」及び「出資金」には、この借入金（県側からすれば貸付金）は記載されておらず、県はこの債権の存在を認識しているのか不明で確認する必要があった。

この件につき、道路公社をとおして改めて県に確認したところ、「自路線による返済が可能であれば返済すべきものと考えている。」という道路公社側

の回答と同意見であった。

以上の認識により、県は今後、この貸付金を「財産に関する調書」の債権欄に記載する必要があるものと考えられる。

ii) 実績が計画と乖離した原因

i) で見たように実績が計画と大きく乖離した原因としては以下のようなことが考えられる。

- 県営事業期間であった3年間は多額の採算不良道路であり、道路公社に移管しても容易に黒字転換できるものでないことは当初から予想できたことであり、道路公社としてはやむを得ない面がある。
- 平成10年に一部の利用者に対しては競合関係になる西九州自動車道（武雄から波佐見を經由して佐世保に至る部分）が開通したため、交通量が頭打ちからやや減少の傾向となった。

iii) 料金徴収期間満了時における対処方法

i) で述べた県借入金450百万円が、もし、自路線による返済ができないとなれば、厳木多久道路と同様に、二期工事を含めた三瀬トンネルと東脊振トンネルの損失補填引当金による内部留保資金の融通を受けることを検討しなければならない。それでも、この借入金を償還できない状況になった場合は、県はなんらかの対応をしなければならないと考える。

4. 道路公社の余剰資金の繰上償還について

なお、道路公社には平成14年度末で149百万円の資金残高がある。平成15年度における余剰資金は約158百万円、その後の年度もそれ以上の余剰が確保できると見積もられており、平成18年度末では10億円以上の資金残高になるものと予想される。平成19年度に料金の徴収期間が満了する予定の鳥栖筑紫野道路にかかる出資金5億円の返還が必要となるものの、資金的にはその返還後でもなお相当の余裕があることになり、この一部は県借入金の繰上げ償還に充当する予定ということである。

資金繰りの技術上は、上記の国見道路引継ぎ時の450百万円を除けば平成15年度中に県借入金全額の繰上償還も可能であるが、道路公社内部の検討で不測の事態に備えるためそれは見送った。

佐賀県の財政の効率化を、その行政の一端を担う外郭団体まで含めて考えるならば、なるべく資金は県自体に集中して管理した方が望ましいことは間違いない。しかし、返済可能な余剰資金について外郭団体が自主的に繰上償

還を申し出ることは、その後資金を要する状況に至った場合、直ちに県から手当がなされるのか不明の点があるため判断が難しく、結局は、外郭団体のほとんどの財務書類を提出させ内容を熟知している県自らが、繰上償還を具体的に指示すべきであろう。

附表 各道路の「収支予算の明細(計画と実績)」より

「総括表」既に供用している全道路の「収支予算の明細(計画と実績)」を合算。(金額は各年の累計額である)

(単位:千円)

収入累計	通行料金収入		その他雑収入		収入計		収支差 (収入計-支出計)	
	計画(平成14年度末)	実績(平成14年度末)	見込(平成19年度末)	見込(平成24年度末)	見込(平成28年度末)	見込(平成38年度末)	計画(平成14年度末)	実績(平成14年度末)
	34,342,180	30,717,375	39,271,037	44,618,615	45,898,775	48,884,354	△ 658,382	△ 3,405,463
	24,290	581,964	581,964	581,964	581,964	581,964	△ 3,416,506	△ 5,591,537
	34,366,470	31,299,339	39,853,001	45,200,579	46,480,739	49,466,318	△ 3,416,506	△ 5,829,013
	13,390,482	10,237,413						
	14,115,938							
	16,835,830							
	17,363,987							
	18,554,290							

支出累計	償還金		管理費		利息		損失補填引当金	
	県出資金	国貸付金・長期借入金	償還金計	計画(平成14年度末)	実績(平成14年度末)	見込(平成19年度末)	見込(平成24年度末)	見込(平成28年度末)
	0	14,048,864	14,048,864	8,605,134	12,088,131	15,757,486	17,751,668	18,368,171
	0	13,642,876	13,642,876	12,088,131	12,088,131	15,757,486	17,751,668	18,368,171
	500,000	17,032,444	17,532,444	15,757,486	15,757,486	17,751,668	17,751,668	18,368,171
	2,430,000	19,997,367	22,427,367	15,757,486	15,757,486	17,751,668	17,751,668	18,368,171
	2,430,000	20,763,000	23,193,000	18,368,171	18,368,171	19,879,106	19,879,106	19,879,106
	6,455,000	20,763,000	27,218,000	19,879,106	19,879,106	21,638,592	21,638,592	21,638,592

収支差に 対する措置	民間借入金		県借入金		他道路借入金		前年度繰越金		損失補填引当金		措置の計	
	計画(平成14年度末)	実績(平成14年度末)	見込(平成19年度末)	見込(平成24年度末)	見込(平成28年度末)	見込(平成38年度末)	計画(平成14年度末)	実績(平成14年度末)	見込(平成19年度末)	見込(平成24年度末)	見込(平成28年度末)	見込(平成38年度末)
	1,752,592	0	472,336	763,130	0	0	△ 1,341,299	△ 128,748	1,114,364	2,771,081	3,470,973	658,382
	0	0	0	449,763	0	0	△ 504,230	0	2,771,081	3,470,973	3,980,264	3,405,463
	0	0	1,611,273	0	0	0	0	0	3,980,264	4,102,184	5,591,537	3,416,506
	0	0	1,726,829	0	0	0	0	0	4,102,184	4,386,525	5,829,013	5,829,013
	0	0	4,277,185	0	0	0	0	0	4,386,525	4,386,525	8,663,710	8,663,710

(注1) 平成15年度以降の見込は、すべて平成14年度末における推計である。

(注2) 他道路借入金のマイナス値(△)は、他道路に対して資金を貸している状態であることを意味する。

(注3) 損失補填引当金は支出に含まれてるが実際には資金の流出がないため、収支差に対する措置には必ず使用できる。

鳥栖筑紫野道路の「収支予算の明細(計画と実績)」より。(金額は各年の累計額である)

(単位:千円)

収入累計	通行料金収入	その他雑収入	収入計	収支差 (収入計-支出計)	償還準備金 (収入-償還金を 除いた支出)				
						見込(平成14年度末)	実績(平成14年度末)	見込(平成19年度末)	実績(平成19年度末)
計画(平成14年度末)	13,134,356	23,312	13,157,668	225,247	4,697,915				
実績(平成14年度末)	14,243,562	87,211	14,330,773	421,325	4,942,715				
見込(平成19年度末)	16,593,448	87,211	16,680,659	471,632	5,991,632				
見込(平成24年度末)	16,593,448	87,211	16,680,659	471,632	5,991,632				
見込(平成28年度末)	16,593,448	87,211	16,680,659	471,632	5,991,632				
見込(平成38年度末)	16,593,448	87,211	16,680,659	471,632	5,991,632				

料金徴収期間満了

支出累計	償還金		償還金計	利息	管理費	損失補填引当金	支出計
	県出資金	国貸付金・長期借入金					
計画(平成14年度末)	0	4,472,668	4,472,668	2,975,459	4,369,930	1,114,364	12,932,421
実績(平成14年度末)	0	4,521,390	4,521,390	2,742,933	5,450,284	1,194,841	13,909,448
見込(平成19年度末)	500,000	5,020,000	5,520,000	2,772,655	6,612,471	1,303,901	16,209,027
見込(平成24年度末)	500,000	5,020,000	5,520,000	2,772,655	6,612,471	1,303,901	16,209,027
見込(平成28年度末)	500,000	5,020,000	5,520,000	2,772,655	6,612,471	1,303,901	16,209,027
見込(平成38年度末)	500,000	5,020,000	5,520,000	2,772,655	6,612,471	1,303,901	16,209,027

収支差に 対する措置	民間借入金	県借入金	他道路借入金	前年度繰越金	損失補填引当金	措置の計			
							見込(平成14年度末)	実績(平成14年度末)	見込(平成19年度末)
計画(平成14年度末)	0	0	△ 1,339,611	0	1,114,364	△ 225,247			
実績(平成14年度末)	0	0	△ 1,487,418	△ 128,748	1,194,841	△ 421,325			
見込(平成19年度末)	0	0	△ 1,775,533	0	1,303,901	△ 471,632			
見込(平成24年度末)	0	0	△ 1,775,533	0	1,303,901	△ 471,632			
見込(平成28年度末)	0	0	△ 1,775,533	0	1,303,901	△ 471,632			
見込(平成38年度末)	0	0	△ 1,775,533	0	1,303,901	△ 471,632			

(注1) 平成15年度以降の見込は、すべて平成14年度末における推計である。

(注2) 他道路借入金のマイナス値(△)は、他道路に対して資金を貸している状態であることを意味する。

(注3) 損失補填引当金は支出に含まれてるが実際には資金の流出がないため、収支差に対する措置には必ず使用できる。

国見道路の「収支予算の明細(計画と実績)」より。(金額は各年の累計額である)

(単位:千円)

収入累計	通行料金収入	その他雑収入	収入計	収支差 (収入計-支出計)	償還準備金 (収入-償還金を 除いた支出)
	4,397,403	978	4,398,381	△ 682,891	1,315,109
	3,077,590	96,579	3,174,169	△ 1,401,650	596,350
	3,688,766	96,579	3,785,345	△ 1,135,417	862,583
	3,688,766	96,579	3,785,345	△ 1,135,417	862,583
	3,688,766	96,579	3,785,345	△ 1,135,417	862,583

料金徴収期間満了

支出累計	償還金		償還金計	利息	管理費	損失補填引当金	支出計
	県出資金	国貸付金・長期借入金					
計画(平成14年度末)	0	1,998,000	1,998,000	1,831,102	829,873	422,297	5,081,272
実績(平成14年度末)	0	1,998,000	1,998,000	1,011,150	1,283,381	283,288	4,575,819
見込(平成19年度末)	0	1,998,000	1,998,000	1,011,150	1,570,118	341,494	4,920,762
見込(平成24年度末)	0	1,998,000	1,998,000	1,011,150	1,570,118	341,494	4,920,762
見込(平成28年度末)	0	1,998,000	1,998,000	1,011,150	1,570,118	341,494	4,920,762
見込(平成38年度末)	0	1,998,000	1,998,000	1,011,150	1,570,118	341,494	4,920,762

収支差に 対する措置	民間借入金	県借入金	他道路借入金	前年度繰越金	損失補填引当金	措置の計
	210,555	472,336	0	0	0	682,891
	0	595,957	522,405	0	283,288	1,401,650
	0	449,763	344,160	0	341,494	1,135,417
	0	449,763	344,160	0	341,494	1,135,417
	0	449,763	344,160	0	341,494	1,135,417
	0	449,763	344,160	0	341,494	1,135,417

(注1) 平成15年度以降の見込は、すべて平成14年度末における推計である。

(注2) 損失補填引当金は支出に含まれてるが実際には資金の流出がないため、収支差に対する措置には必ず使用できる。

二丈浜玉道路の「収支予算の明細(計画と実績)」より。(金額は各年の累計額である)

(単位:千円)

収入累計	通行料金収入	その他雑収入	収入計	収支差 (収入計-支出計)	償還準備金 (収入-償還金を 除いた支出)
計画(平成14年度末)	6,456,532	0	6,456,532	△ 411,714	2,983,497
実績(平成14年度末)	3,734,503	48,496	3,782,999	△ 1,105,966	1,714,034
見込(平成19年度末)	4,982,858	48,496	5,031,354	△ 298,673	2,521,327
見込(平成24年度末)	6,231,213	48,496	6,279,709	△ 226,756	3,373,244
見込(平成28年度末)	6,231,213	48,496	6,279,709	△ 226,756	3,373,244
見込(平成38年度末)	6,231,213	48,496	6,279,709	△ 226,756	3,373,244

料金徴収期間満了

支出累計	償還金		管理費	利息	損失補填引当金	支出計
	県出資金	他道路借入金				
計画(平成14年度末)	0	3,395,211	1,068,668	1,758,714	645,653	6,868,246
実績(平成14年度末)	0	2,820,000	993,557	713,021	362,387	4,888,965
見込(平成19年度末)	0	2,820,000	1,315,729	713,021	481,277	5,330,027
見込(平成24年度末)	780,000	2,820,000	1,593,277	713,021	600,167	6,506,465
見込(平成28年度末)	780,000	2,820,000	1,593,277	713,021	600,167	6,506,465
見込(平成38年度末)	780,000	2,820,000	1,593,277	713,021	600,167	6,506,465

収支差に 対する措置	民間借入金		他道路借入金	前年度繰越金	措置の計
	県借入金	他道路借入金			
計画(平成14年度末)	411,714	0	0	0	411,714
実績(平成14年度末)	0	167,173	576,406	0	1,105,966
見込(平成19年度末)	0	0	△ 182,604	0	298,673
見込(平成24年度末)	0	0	△ 373,411	0	226,756
見込(平成28年度末)	0	0	△ 373,411	0	226,756
見込(平成38年度末)	0	0	△ 373,411	0	226,756

(注1) 平成15年度以降の見込は、すべて平成14年度末における推計である。

(注2) 他道路借入金のマイナス値(△)は、他道路に対して資金を貸している状態であることを意味する。

(注3) 損失補填引当金は支出に含まれてはいるが実際には資金の流出がないため、収支差に対する措置には必ず使用できる。

三瀬トンネルの「収支予算の明細(計画と実績)」より。(金額は各年の累計額である)

(単位:千円)

収入累計	通行料金収入	その他雑収入	収入計	収支差 (収入計-支出計)	償還準備金 (収入-償還金を 除いた支出)	
					収入計	償還準備金
計画(平成14年度末)	5,905,739	0	5,905,739	△ 1,130,323	1,679,201	
実績(平成14年度末)	7,702,513	34,129	7,736,642	△ 74,202	2,854,286	
見込(平成19年度末)	10,562,938	34,129	10,597,067	752,055	4,202,055	
見込(平成24年度末)	13,029,957	34,129	13,064,086	848,031	5,448,031	
見込(平成28年度末)	13,029,957	34,129	13,064,086	848,031	5,448,031	
見込(平成38年度末)	13,029,957	34,129	13,064,086	848,031	5,448,031	

料金徴収期間満了

支出累計	償還金			利息	管理費	損失補填引当金	支出計
	県出資金	国貸付金・長期借入金	償還金計				
計画(平成14年度末)	0	2,809,524	2,809,524	2,089,735	1,546,229	590,574	7,036,062
実績(平成14年度末)	0	2,928,488	2,928,488	1,238,896	2,899,828	743,632	7,810,844
見込(平成19年度末)	0	3,450,000	3,450,000	1,262,284	4,116,676	1,016,052	9,845,012
見込(平成24年度末)	1,150,000	3,450,000	4,600,000	1,262,284	5,102,766	1,251,005	12,216,055
見込(平成28年度末)	1,150,000	3,450,000	4,600,000	1,262,284	5,102,766	1,251,005	12,216,055
見込(平成38年度末)	1,150,000	3,450,000	4,600,000	1,262,284	5,102,766	1,251,005	12,216,055

収支差に 対する措置	民間借入金	県借入金	他道路借入金	前年度繰越金	損失補填引当金	措置の計
実績(平成14年度末)	0	0	△ 669,430	0	743,632	74,202
見込(平成19年度末)	0	0	△ 1,263,877	△ 504,230	1,016,052	△ 752,055
見込(平成24年度末)	0	0	△ 2,099,036	0	1,251,005	△ 848,031
見込(平成28年度末)	0	0	△ 2,099,036	0	1,251,005	△ 848,031
見込(平成38年度末)	0	0	△ 2,099,036	0	1,251,005	△ 848,031

- (注1) 平成15年度以降の見込は、すべて平成14年度末における推計である。
(注2) 他道路借入金のマイナス値(△)は、他道路に対して資金を貸している状態であることを意味する。
(注3) 損失補填引当金は支出に含まれるが実際には資金の流出がないため、収支差に対する措置には必ず使用できる。

澁木多久道路の「収支予算の明細(計画と実績)」より。(金額は各年の累計額である)

(単位:千円)

収入累計	通行料金収入	その他雑収入	収入計	収支差 (収入計-支出計)	償還準備金 (収入-償還金を 除いた支出)	
					償還準備金	損失補填引当金
計画(平成14年度末)	4,448,150	0	4,448,150	1,341,299	2,714,760	
実績(平成14年度末)	1,959,207	315,549	2,274,756	△ 1,244,970	130,028	
見込(平成19年度末)	3,443,027	315,549	3,758,576	△ 3,206,103	538,341	
見込(平成24年度末)	5,075,231	315,549	5,390,780	△ 5,549,027	1,160,340	
見込(平成28年度末)	6,355,391	315,549	6,670,940	△ 5,786,503	1,688,497	
見込(平成38年度末)	9,340,970	315,549	9,656,519	△ 8,621,200	2,878,800	料金徴収期間満了

支出累計	償還金		償還金計	利息	管理費	損失補填引当金	支出計
	県出資金	国貸付金・長期借入金					
計画(平成14年度末)	0	1,373,461	1,373,461	511,096	790,434	431,860	3,106,851
実績(平成14年度末)	0	1,374,998	1,374,998	496,714	1,461,081	186,933	3,519,726
見込(平成19年度末)	0	3,744,444	3,744,444	749,494	2,142,492	328,249	6,964,679
見込(平成24年度末)	0	6,709,367	6,709,367	873,707	2,873,036	483,697	10,939,807
見込(平成28年度末)	0	7,475,000	7,475,000	887,287	3,489,539	605,617	12,457,443
見込(平成38年度末)	4,025,000	7,475,000	11,500,000	887,287	5,000,474	889,958	18,277,719

収支差に 対する措置	民間借入金	県借入金	他道路借入金	前年度繰越金	損失補填引当金	措置の計
計画(平成14年度末)	0	0	0	△ 1,341,299	0	△ 1,341,299
実績(平成14年度末)	0	0	1,058,037	0	186,933	1,244,970
見込(平成19年度末)		0	2,877,854		328,249	3,206,103
見込(平成24年度末)		1,161,510	3,903,820		483,697	5,549,027
見込(平成28年度末)		1,277,066	3,903,820		605,617	5,786,503
見込(平成38年度末)	0	3,827,422	3,903,820	0	889,958	8,621,200

(注1) 平成15年度以降の見込は、すべて平成14年度末における推計である。
 (注2) 損失補填引当金は支出に含まれてるが実際には資金の流出がないため、収支差に対する措置には必ず使用できる。

東脊振トンネルの「収支予算の明細」より

(単位:千円)

収入累計	通行料金収入	その他雑収入	収入計	収支差 (収入計-支出計)	償還準備金 (収入-償還金を 除いた支出)
計画(平成14年度末)			0	0	0
実績(平成14年度末)			0	0	0
計画(平成47年度末)	12,406,976		12,406,976	0	4,600,000

0 30年間

支出累計	償還金		利息	管理費	損失補填引当金	支出計
	県出資金	国債付金・長期借入金				
計画(平成14年度末)		0				0
実績(平成14年度末)		0				0
計画(平成47年度末)	1,610,000	2,990,000	362,660	6,262,705	1,181,611	12,406,976

収支差に 対する措置	民間借入金	県借入金	他会計借入金	前年度繰越金	損失補填引当金	措置の計
計画(平成14年度末)						0
実績(平成14年度末)						0
計画(平成47年度末)			△ 1,181,611		1,181,611	0

(注1) 平成15年度以降の見込は、すべて平成14年度末における推計である。

(注2) 他道路借入金のマイナス値(△)は、他道路に対して資金を貸している状態であることを意味する。

(注3) 損失補填引当金は支出に含まれてるものの資金の流出がないため、必ず収支差に対する措置に使用できる。

三瀬トンネルの「収支計画表(1期工事見込+2期工事計画)」より。

(単位:千円)

収入累計	通料金収入	その他雑収入	収入計	収支差 (収入計-支出計)
計画(平成14年度末)	5,905,739	0	5,905,739	△ 1,130,323
実績(平成14年度末)	7,702,513	34,129	7,736,642	△ 74,202
計画(平成42年度末)	28,224,003	34,117	28,258,120	0

償還準備金 (収入-償還金を 除いた支出)
1,679,201
2,854,286
11,900,000

支出累計	償還金		利息	管理費	損失補填引当金	支出計
	県出資金	国貸付金・長期借入金				
計画(平成14年度末)	0	2,809,524	2,089,735	1,546,229	590,574	7,036,062
実績(平成14年度末)	0	2,928,488	1,238,896	2,899,828	743,632	7,810,844
計画(平成42年度末)	2,975,000	8,925,000	2,610,519	11,049,541	2,698,060	28,258,120

収支差に 対する措置	民間借入金	県借入金	他会計借入金	前年度繰越金	措置の計	
					損失補填引当金	措置の計
計画(平成14年度末)	1,130,323	0	0	0	0	1,130,323
実績(平成14年度末)	0	0	△ 669,430	0	743,632	74,202
計画(平成42年度末)	0	0	△ 2,698,060	0	2,698,060	0

(注1) 平成15年度以降の見込は、すべて平成14年度末における推計である。

(注2) 他道路借入金のマイナス値(△)は、他道路に対して資金を貸している状態であることを意味する。

(注3) 損失補填引当金は支出に含まれてるものの資金の流出がないため、必ず収支差に対する措置に使用できる。

三瀬トンネル2期工事による増減

(単位:千円)

収入累計	通行料金収入	その他雑収入	収入計	収支差 (収入計-支出計)
実績(平成14年度末)	0	0	0	0
計画(平成42年度末)	15,194,046	△ 12	15,194,034	△ 848,031

償還準備金 (収入-償還金を 除いた支出)
0
0
6,451,969

支出累計	償還金		利息	管理費	損失補填引当金	支出計
	県出資金	国貸付金・長期借入金				
計画(平成14年度末)	0	0	0	0	0	0
実績(平成14年度末)	0	0	0	0	0	0
計画(平成42年度末)	1,825,000	5,475,000	1,348,235	5,946,775	1,447,055	16,042,065

収支差に 対する措置	民間借入金	県借入金	他会計借入金	前年度繰越金	損失補填引当金	措置の計
実績(平成14年度末)	0	0	0	0	0	0
計画(平成42年度末)	0	0	△ 599,024	0	1,447,055	848,031

(注1) 平成15年度以降の見込は、すべて平成14年度末における推計である。

(注2) 他道路借入金のマイナス値(△)は、他道路に対して資金を貸している状態であることを意味する。

(注3) 損失補填引当金は支出に含まれてるものの資金の流出がないため、必ず収支差に対する措置に使用できる。